

# 主日礼拝

1部AM.08:40 司会： 柿添清一

2部AM.10:40 司会： 野間満 (受付：青年部)

2018.10.21

賛美	.....	一	同
信仰告白	..... 主の祈り .....	一	同
聖書箇所	..... ルカ6:44~45 .....	司会者	
説教	「口のことばの力」	1部 金エシュルン先生	
		2部 金エシュルン先生	
献金祈禱	..... ①平岡謙 ②山本鈴花.....	代表者	
献金賛美	.....	一	同
報告	.....	司会者	
歓迎	.....	新来者	
祝福の祈り	.....	説教者	
賛美	.....	一	同
祝禱	.....	説教者	

今週の奉仕者・司会		礼拝奉仕	
10/24	水曜礼拝 野口千代次	献金祈禱	若島賢一
10/26	金曜礼拝 野口千代次	献金祈禱	井上拓枝
10/28	主日1部礼拝 平岡謙	感謝地区	
10/28	主日2部礼拝 田中勇		

## 今週の御言葉

	早	天		家庭礼拝
10月21日 (日)	詩	篇 60	／ ル	カ 06:44~45
10月22日 (月)	詩	篇 61	／ 詩	篇 61:04
10月23日 (火)	詩	篇 62	／ 詩	篇 62:08
10月24日 (水)	詩	篇 63	／ 詩	篇 63:02
10月25日 (木)	詩	篇 64	／ 詩	篇 64:10
10月26日 (金)	詩	篇 65	／ 詩	篇 65:04
10月27日 (土)	詩	篇 66	／ 詩	篇 66:16

信仰生活は、信仰の力が必要です。信仰の力で祈ることができ、信仰の力で御言葉通りに行うことができます。信仰は、イエスさまからきます「信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい」(本文)と言われます。

### 1. いつもイエスさまを見つめることです。

イエスさまから目を離さない、フィックス固定しなさいと言われます。人や問題を見つめているならば、それによって押しつぶされ、信仰・希望・愛を失ってしまいます。王の禁令に反して神に祈願し哀願していたダニエルは、獅子の穴に投げ込まれましたが、ダニエルは主だけ見つめ続けていたので、獅子は何の害も加えず神は御使いを送り、ダニエルを救い出してくださいました。天を仰ぎ見て祈るために手を上げて祈る「怒ったり言い争ったりすることなく、どこでもきよい手を上げて祈るようにしなさい」(テモテ第1 2:8)手を上げると目が主に向けるようになります「あなたに向かって、私は目を上げます。天の御座についておられる方よ」(詩篇123:1)手を上げて祈ると、イエスさまを見つめて祈ることができます。

### 2. 切に求めることです。

恵みを切に求めることです。イエスさまが弟子たちとツロとシドンの地方異邦人の所に行かれました「その地方のカナン人の女が出て来て、叫び声をあげて言った「主よ。ダビデの子よ。私をあわれんでください」(マタイ15:22)しかし、イエスさまはまず、ユダヤ人その後異邦人に伝道し、異邦人がユダヤ人を伝道する計画があったので「イエスは彼女に一言もお答えにならなかった。イエスは答えて「わたしは、イスラエルの家の滅びた羊以外のところには遣わされていません」と言われた。その女は来て、イエスの前にひれ伏して「主よ。私をお助けください」と言った。イエスは答えて「子どもたちのパンを取り上げて、小犬に投げてやるのはよくないことです」と言われた。女は言った「主よ。そのとおりです。ただ、小犬でも主人の食卓から落ちるパンくずはいただきます」そのとき、イエスは彼女に答えて言われた「ああ、あなたの信仰はりっぱです。その願いどおりになるように」すると彼女の娘はその時から直った」(マタイ15:23-28)カナン人の女のようにどのような環境の中でもイエスさまだけ見続けると、時の前後に関係なく主の恵みを受けることが出来ます

### 3. 「栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます」(第Ⅱコリ3:18)

イエスさまの顔を通して、私たちは主の顔・主の栄光を見ることが出来ます。主の顔は「恵みとまことに満ちておられた」(ヨハネ1:14)顔です。私たちが「信仰の創始者であり、完成者であるイエスさま」を見続け、イエスさまと交わりを持ち続けると「私たちはみな、主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、同じかたちに姿を変えられて行きます」「恵みとまことに満ちておられた」恵みは、死人をよみがえらせ、罪を赦して下さる恵みです。まことは、主の御言葉です。まことにふれられるとそのまま罪となって死にますが、まことのところに恵みがあります。イエスさまの顔・主の顔は、恵みです。イエスさまの恵みは、まことを助けて御言葉を守り行うようにして下さいます。私たちの顔も「恵みとまこと」の顔になることが大切です。隣人に主の恵みを与え、真理の御言葉どおりに信仰が成長し続けることです。愛ときよさの御言葉です。私たちの顔が、イエスさまの顔の栄光の光から助けられ、御霊なる主の働きを受けて「主の栄光を反映させながら、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられて行きます」ハレルヤ。主をほめたたえます。アーメン。